

当院入院患者様及び職員の新型コロナウイルス感染について（第1報）

1月17日に二つの病棟に勤務する職員各1名から発熱の申し出がありコロナウィルス検査で陽性が確認されました。このことを受けて1月17日～19日かけて該当する病棟に勤務する職員及び患者様にスクリーニング的に検査を実施した結果、1月20日現在、新たに患者様10名、職員3名の陽性を確認いたしました。陽性が確認された患者様には継続的な治療を行うとともに、陽性の職員及び濃厚接触者については即日就業制限としております。なお、感染経路・原因等については調査中ですが、現在のところ経路・原因などについては不明です。また、当該病棟は当面の間、新規入院を中止しております。

当院では入院時PCRスクリーニングなど感染予防策を徹底し、患者様・職員の感染防止に努めてまいりましたが、皆様にご心配をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

引き続き行政・保健所の指導・助言のもと新型コロナウイルス感染拡大防止に全力で取り組んでまいりますので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

2021年1月20日

大森赤十字病院

院長 中瀬 浩史